

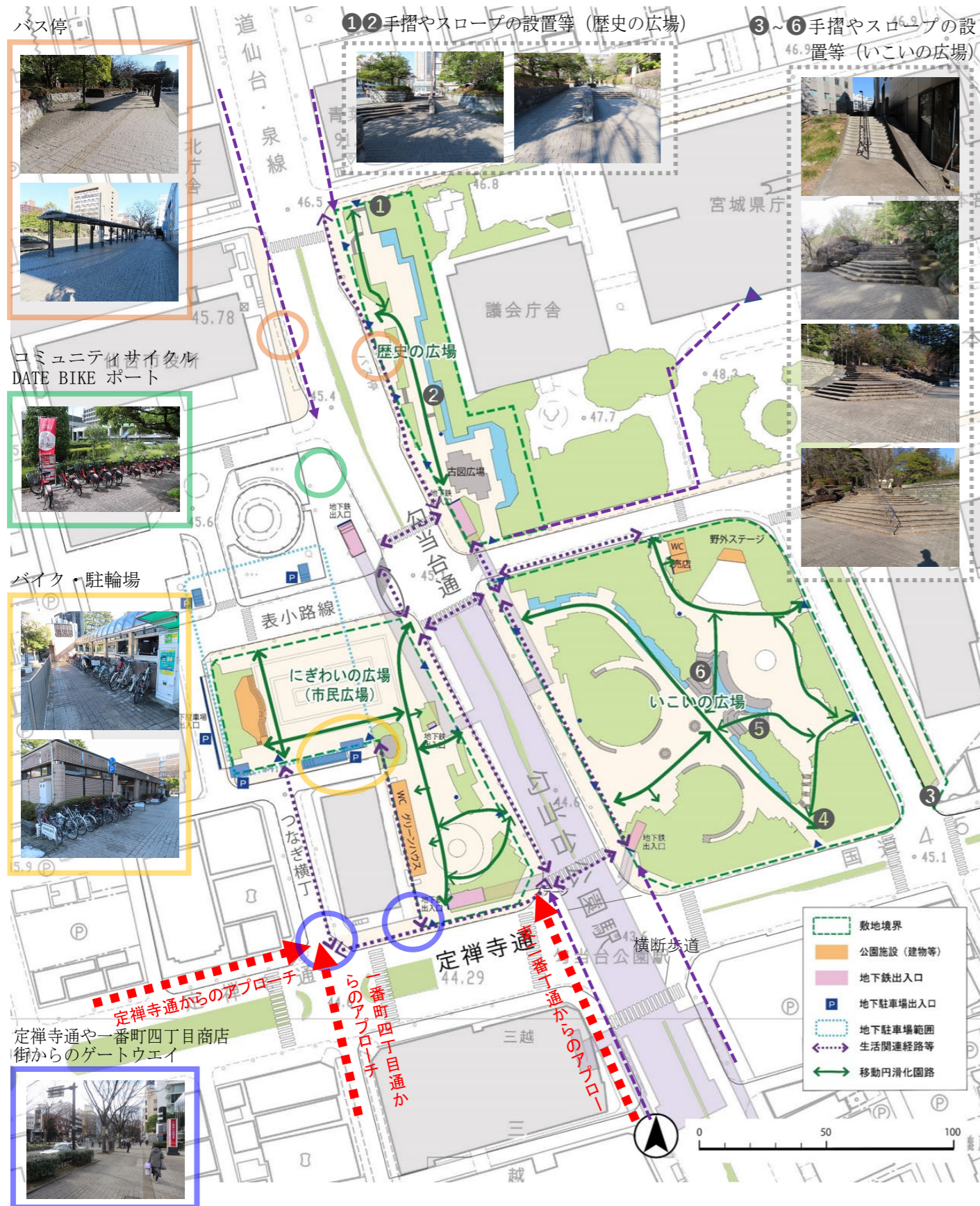
■市民広場利用者等関係者の主な意見

イベント	市民広場を利用する理由・メリット		市民広場の課題	
	立地・キャパシティ		機能・設備	その他
仙台・青葉まつり	<b>【立地】</b> ・地下鉄勾当台公園駅の至近という良好な交通アクセス環境。 ・一番町四丁目商店街からの近さ。 ・市内中心部随一の集客力。		・トイレ、電源の増設、飲食ブース用の上下水道整備、ゴミ置き場の常設を希望する。 ・地下鉄排気口周りの植栽は子供が登って危険である。 ・モニュメントは不要 ・家族連れが多く、授乳室やおむつ交換が可能なトイレが必要	<b>【規模】</b> ・祭りの規模が大きくなり手狭である。 <b>【条例等による制約】</b> ・広告掲示に関する制約による協賛企業が集めにくい。 <b>【その他】</b> ・イベント周知不足 ・インバウンド用の案内標示を設置が必要
仙台国際ハーフマラソン	<b>【立地】</b> ・地下鉄勾当台公園駅の至近という良好な交通アクセス環境。 ・中心部商店街から近く、イベント目的ではない客を取り込める。 ・マラソンコースの沿線にあり、沿道応援に誘導できる。		—	—
仙台七夕まつり	<b>【立地】</b> ・一番町との連動性の高さ。市民広場の半分は、来場者のお休み処として活用している。 <b>【キャパシティ】</b> ・仙台七夕まつりは中心部商店街を主要な会場とするイベントであるが、市中心部には市民広場のほかに多数の来場者を収容できる屋外空間は存在しない。		・屋根付きステージの常設、トイレ、電源増設、飲食ブース用の給水、排水設備の整備を希望。 ・イベント時の控室となる施設を希望（現状は、商工会議所内諸室を使用）。	—
定禅寺ストリートジャズフェスティバル	<b>【立地】</b> ・当該イベントの発祥の地は定禅寺通であり、定禅寺通は景観として美しく、イベント会場としての伸びしろがある。市民広場は定禅寺通に近接しており、一体的に活用できる。 <b>【キャパシティ】</b> ・3,000人規模の来場者を収容できる空間は、市中心部においては市民広場以外にない。		・屋根付きステージの常設、トイレ、電源が増設されることが望ましい。	<b>【条例等による制約】</b> ・広告掲示に関する制約による協賛企業が集めにくい。
みちのく YOSAKOI まつり	<b>【立地】</b> ・地下鉄勾当台公園駅の至近という良好な交通アクセス環境。 ・全国から集まる出演者、来場者を案内しやすい。		・トイレ、給排水機能が強化されることが望ましい。 ・喫煙者への対応（市民広場には喫煙所を設置できない）。	<b>【条例等による制約】</b> ・広告掲示に関する制約による協賛企業を集めにくい（ギャンブル関係やタバコ会社の協賛は断る）。
SENDAI 光のページェント	<b>【立地】</b> ・地下鉄勾当台公園駅の至近という良好な交通アクセス環境。 ・主会場である定禅寺通から近い。		・トイレ、電源増設、給排水機能強化、授乳室が整備されることが望ましい。 ・広場内に設置する造作物の制限。大型テントの設営可能な舗装にしてほしい。 ・耐荷重関連の制約（広場内に進入可能な車両の上限は4t車）。	—

出典：勾当台公園市民広場利用者ヒアリング資料より抜粋（H30年度：プロジェクト推進課）

⑧ 公園内の動線とアクセス手段

- 3つの広場は勾当台通等の周辺道路により分断されている。
- 都市公園バリアフリー特定事業計画として、園内には移動円滑化園路が設定されており、舗装の凹凸の解消が計画されている。
- にぎわいの広場（市民広場）周辺に、バイク・駐輪場が設置されている。



⑨ 防災

- 勾当台公園は、地域避難場所（小学校等の指定避難所への避難が困難な地域等における一時的な避難場所）に指定（通行人や近隣オフィスで勤務者を想定）。
- 市民広場は、東日本大震災時に他自治体等からの応援部隊の受け入れ場所として利用された。

■ 地域避難場所

- ・ 避難場所面積：26,887 m<sup>2</sup>
- ・ 避難場所の収容可能人員：13,400 人



■ 東日本大震災直後の避難状況



震災直後の市役所本庁舎前



震災直後の市役所・勾当台公園周辺



神戸市等から応援に駆けつけた消防車の列（2011.3.14）



勾当台公園市民広場に集まった自衛隊（2011.8.1）



出典：仙台市ホームページ